



## 会社は満額回答に向け再考すべき！！ これが現場の青年部員の声だ！！

**Q. 今の J R 東日本に魅力を感じますか？  
→ 9 割の青年部員は魅力を感じていない！！**

- 安全が経営のトッププライオリティと謳いながら、コストダウンと称して安全を蔑ろにする施策ばかり実行するため
- 会社幹部の発する言葉と実際の取り組みが全く異なる。何か始めても必ず他社の二番、三番煎じ
- 様々な会社施策で労働環境が変化しているにも関わらず賃金やボーナスが上がらない。
- 人を大切にしようとする姿勢が見られない。鉄道を軽んじている。
- 社名だけの会社になりつつある。社員は転職サイトを見ている。仕事に対してのモチベーションも下がっている。
- 「社員の働きがい向上」が口ばかりになっている。
- 人間としての生き方が出来るのか分からない。
- 将来の人生設計ができない。夢が追えなくなった。
- 現場社員を大切にできる会社じゃなくなった。
- 新しいことに挑むこと、稼ぐことに重きを置きすぎ。
- 賃金は上がらず施策ばかり矢継ぎ早になってきて労働強化されている。
- コロナを理由に安全をおびやかすようなところまでコストカット。  
「働かせ方」の強制

(青年部員実態調査アンケートより)

## 満額回答で会社は真摯に向き合うべきだ！！